

開校50周年記念事業の基本構想

1 テーマ

本校の歴史から、これからを生きる子どもの姿を考える

— 今を生きる子どもたちの姿の共有 —

2 ねらい

- (1) 子どもたちの自己肯定感の高揚（表現の場の設定、表現対象の拡大、表現対象からの反応）
- (2) 教職員の協働意識の高揚（授業づくり、事業づくり、式典づくり）
- (3) 学校と学校関係者の信頼関係の深化（子ども理解の深化、学校への愛着、顔の見える関係づくり）

たしかに学ぶ子
授業公開

「伝える」「決める」

かかわりの持てる子
記念事業

「つながる」

たくましく生きる子
記念式典

「手応えを感じる」

3 組織と事業の内容

実行委員会

役員会

(1) 事業の基本理念・基本目標の設定 (2) 関係諸機関との調整

- | | | | | | |
|----------|---------|--------|--|--------|--------|
| ◆ 実行委員長 | PTA 会長 | ◆ 会計 | PTA 会計
事務主任 | ◆ 会計監査 | PTA 監査 |
| ◆ 実行副委員長 | PTA 副会長 | ◆ 事務局員 | 小学部長、中学部長、小学部教務、中学部教務
P 厚生委員長、P 教養委員長 | | |
| ◆ 事務局員 | PTA 副会長 | ◆ 顧問 | 校長 | | |
| ◆ 事務局員 | 教頭 | | | | |

授業公開推進委員会

- (1) 公開研究会の準備
※道特連全道大会
- (2) 研究紀要、資料の作成

○教職員 5名

記念事業推進委員会

- (1) 沿革揭示物の作成
- (2) 記念誌の作成
- (3) 学校紹介映像の作成
- (4) 周年記念看板の作成

○教職員 7名
○PTA 教養委員会
○おやじの会（看板設置）

記念式典推進委員会

- (1) 記念式典の企画・運営
- (2) 児童生徒の発表の指導
※和太鼓

○教職員名 6
○PTA 厚生委員会